買い替えを期に食品表示ラベルデータ作成サービスを活用 ラベル作業の効率化に期待

秋津に本店のある「ロートンヌ」は、グルメ検索サイト大手の食べログでスイーツ百名店にも選出されている有名パティスリーです。特に「五感すべてで味わえる芸術品」として、素材の持ち味を生かした季節感あふれる製品には定評があります。例えば今の季節なら、夏のフルーツを使ったギフト用ゼリー、カップに入れたフルーツゼリー、グラスデザートなど、ショーケースを見ただけで涼やかな気持ちになるお菓子が並びます。

その支店である中野店は、大江戸線新江古田駅を出るとすぐという好立地にあり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から営業時間を短縮している現在でも、店外に行列ができるほどの人気です。

そんな同店ではオープン当初からマックスのラベルプリンタをお使いいただいていますが、この春、10年にわたり使い続けた製品から、新しくLP-700SAに買い替えて頂きました。そこで、同店の責任者である今村主任にラベルプリンタの使い心地や期待することについてお話を伺いました。

ロートンヌ
オーナーシェフ神田広達

取材先DATA		
ロートンヌ中野店	住宅街が近いのでファミリー層が中心ですが、ご年配の方、車椅子の方なども訪れ、近くの大学の学生さんも買いに来るなど幅広い客層に支持されています。有名ブランドとして高級感のあるお菓子を販売していますが、スタッフの皆さんはアットホームで気さくな雰囲気。近くに行ったら気軽に立ち寄ってみたいお店です。	所在地：東京都中野区江原町2-30-1 公式サイト：https://www.lautomne.jp

■感染症対策をしながらの営業は大変だと思いますが、工夫されている点はありますか?

今村主任： 一番大切なのはお客様の健康ですので、並ばれる際の誘導や、店内でご案内する導線に特に気を使っています。スタッフの手洗い、消毒、フェイスシールド着用も徹底し、お客様が間隔を開けて並べるように、ひと目でわかる足跡ステッカーを床に設置しました。また、混雑時は入り口で入場制限し、店外に並んでいただくようにしています。

■食品表示についてのこだわりをお教えください。

今村主任： 食品表示のルールに変更があった際、仕入先のメーカーなどから案内をいただくのですが、それには必ずしっかり目を通すようにしています。それだけでなく材料表示に間違いがないように、わからないことは聞くように心がけています。ただ、焼き菓子などは商品のサイズが小さいので食品表示が収まらないこともあり貼り付けについては結構苦労しています。

■マックスの食品表示ラベルデータ作成サービス※50データまでをご利用されてのご感想は?

今村主任： はい、今まではずっと自分たちで作成していたのですが、長く使っていると過去データが蓄積されて使いにくくなっていました。サービスを利用することで長年使用したデータの整理が行えたのは大きいですね。当店の製品は生菓子、焼き菓子、ゼリーなどに分かれ、それぞれに表示する内容は異なります。今まではそれが混在してわかりにくかったのですが、頻繁に使うシールの優先度を選んで整理した結果、一番多い生菓子を最初の方に、その次に焼き菓子といったように使う頻度によってわかりやすい順番に表示させて使用することができるようになりました。

■ラベル操作はどなたが行っていますか?

今村主任： 接客はアルバイトを入れて6人ほどで行っていますが、全員がラベルプリンタを使えるようにしています。私が操作した限りでは液晶タッチパネルになったことで画面の見やすさ、扱いやすさは格段に向上しました。本格稼働はこれからですが、かなり効率アップするだろうと期待しています。

■なるほど、オペレーション効率の向上にマックスのラベルプリンタがお役に立っている様子がよくわかりました。本日はありがとうございました。

photo @milleh.kojima

楽ラベ
LP-700SA
印字密度 300 dpi | 印字速度 80 mm/sec | ラベル巾 最大70 mm | 有線/無線 LAN 対応 | オートカット機能

マックス株式会社
楽ラベ　検索
楽ラベ特設ページ
https://rakurabe.max-ltd.co.jp/
フリーダイヤル 0120-510-200
（土日・祝日・当社指定休日を除く）